

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 新たな方法での消防団の魅力発信事業

自治体名 豊田市

消防団名 豊田市消防団

1 事業の目的

- ・当市の消防団員の減少傾向は継続しており、通常の勧誘活動ではなかなか入団につなげることが難しいため、新たな手法により入団促進につなげることを目的とする。
- ・特に女性消防団員の割合は令和7年4月1日現在2.5%で、目標としている5%に向けて、女性団員の結束を高めるとともに活躍の場の推進及びイメージアップを図る。

2 事業内容

- ・令和7年度から豊田市消防団PR隊として活動を開始する消防団員で構成されるロックバンド「THE消防ロッカーズ」の活動により、新たな層の市民へ消防団の魅力を発信する。愛知県消防操法大会においては、カラーガード隊とのコラボ演奏を実施し女性団員の活躍の場の拡大をPRする。
- ・女性団員相互の交流が深まる場や、女性消防団員の活動が活性化される取り組みを検討する。
- ・女性団員の加入促進につなげるポスターを作成し、市民が多く集まる場で女性消防団員等が配布・勧誘活動をすることで、女性団員確保につなげる。

3 事業成果

設定目標	当初目標値	令和7年度実績値
「THE消防ロッカーズ」による豊田市内での演奏活動	10回	12回
女性消防団員等による子育て世代への消防団PR活動のために参加したイベント等の回数	3回	4回
イベント来場者や、啓発活動参加者に向けたアンケート調査の実施	2回	2回

- ・これまで消防関係がブース出展しているイベントに加えて、市内全域からの来場が見込めるイベントや、子供連れが多く集まるイベントを狙って依頼をかけたことでより多くの市民へ効果的にPRができた。
- ・消防に関するイベントよりも、これまで消防がブース出展していないイベントの方が演奏に対する反応が良かったため、今後の演奏を依頼するイベント選定の参考とする。
- ・イベントの中には豊田市民の割合が少ないイベントもあり、PRブースを出展する際にはその点も考慮をする必要がある。
- ・広く消防団の認知度を上げることも必要だが、実際に加入に繋げるには地域での直接勧誘が必要である。
- ・女性団員に関するアンケートでは、女性が消防団として活躍できるということを知らない方が70.2%と多かったため、女性消防団に関するPRを継続し、認知度の向上させる必要があると考える。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
入団者数	人数	男性150人	男性145人	女性入団者数60名のうち学生機能別団員53名
		女性15人	女性60人	
女性団員の割合	割合	2.7%以上	5.4%	

